



品井沼干拓により
大穀倉地帯となった鹿島台

江戸時代、一面の沼地を新田開発
わらじ村長による大穀倉地帯へ

大崎耕土の東部に位置し、現在は、平坦で広大な水田がどこまでも広がっている鹿島台地域。そこは、丘陵に囲まれた低い土地で、かつては一面の沼地でした。吉田川や鶴田川、そのほか中小の川が流れ込み、頻繁に水害を引き起こす場所でした。

そんな品井沼の本格的な干拓は江戸時代にさかのぼります。元禄年間(1700年頃)の工事では、丘陵を抜ける排水用の潜り穴(トンネル)、元禄潜穴が作られ、品井沼が新田に生まれ変わります。しかし、この潜り穴も長い年月が経つと土砂や木の枝などで詰まり、頻繁に水害が起こるようになり、たびたび改修工事がおこなわれました。



【元禄潜穴】

現在の美田広がる鹿島台地域の基礎を築いたのが、「わらじ村長」、鎌田三之助です。明治排水路工事と呼ばれる一連の工事の陣頭指揮を執ります。ひとたび雨が降ると大洪水となる品井沼の水を、松島湾へと排出するための潜穴(トンネル)「明治潜穴」、鳴瀬川から水が逆流しないように「閘門」(水量を調節するための門)がつくられます。この門は、必要がなくなって取り外された後、一部が鹿島台小学校の校門として今も残されています。

鎌田三之助は、常に節約を生活信条とし、村民の模範となるべく、破れた帽子につぎはぎだらけの衣服、そしてわらじ履きのスタイルを終始貫きました。明治42年から38年間旧鹿島台村の村長を務め、給料も一切受け取らず、ひたすら貧しい村の建て直しに奔走する姿を見続け、村民は、敬愛の念を込めて「わらじ村長」と呼びました。

干拓後の品井沼は、大規模な洪水時には被害を軽減するために、周辺の田んぼを遊水地として水を逃がす場所になっています。その際に、水を遊水地に逃がすため、堤防の一部を低く、頑丈な構造にしたところが越流堤です。

また、ここを流れる吉田川と鶴田川の流れを分離するために川を立体交差させ、高城川に排水する「吉田川サイフォン」など、近現代の技術を使った水管理のシステムを見ることもできます。

品井沼の干拓工事は、工事着手から300年の時を経た1977年(昭和52年)、ようやく干拓事業終了宣言が出された大工事でした。



【明治潜穴】



【鎌田三之助像】

希少生物シナイモツゴの保護

シナイモツゴとは、品井沼で大正時代に発見された魚ですが、長い間、宮城県では絶滅したと考えられていました。幸運にも平成5年に町内の桂沢で再発見されたものの、シナイモツゴが息する3つのため池の1つでブラックバスが確認され、まさに、シナイモツゴの郷は危機的な状況にありました。

農家の高齢化や人手不足により、シナイモツゴの生息地となっているため池の管理が困難となり、シナイモツゴの絶滅が危惧される中、NPO法人シナイモツゴ郷の会は、農家と一緒にため池の沼さらいなどを行い、ため池の環境を守る取り組みを行っています。さらに、ため池の水を使って作った米に対して、多様な生き物が息するため池であり、その水質を認証するものとして「シナイモツゴ郷の米認証制度」を設け、ブランド化にも取り組んでいます。米づくりに必要なため池の保全とシナイモツゴの住む環境を保全の両者の目的を果たすことで、持続可能な環境づくりを進めています。



【シナイモツゴ】

鹿島台の特産品
「デリシャストマト」

「幻の品種」とも呼ばれる「玉光デリシャス」。栽培がとても難しいことから、これまでに多くの農家が栽培に挑戦してはあきらめてきました。全国的にも生産農家が少ないため、一般にはあまり出回っていませんが、JAや鹿島台地域の農家の直売所などで購入できます。

デリシャストマトは、普通のトマトと比べて約半分程度の水で節水栽培された糖度の高いトマトで、果肉が厚く、甘さと適度な酸味のバランスが取れており、後味もさっぱりしています。

6月には、デリシャストマト祭りを開催し、貴重なトマトの販売、もぎ取り体験、トマトの創作料理などトマトづくりのイベントを開催しています。



【デリシャストマト】

おすすめルートプラン

移動時間:約50分

鹿島台駅周辺散策ルート 移動時間:約30分 距離:約2.3km

- START ① 鹿島台駅
700m 9分
- ② 鎌田記念ホール
700m 9分
- ③ 鹿島台駅(出口)
- ④ 昭和通り(互市会場)
450m 6分
- ⑤ 鹿島台小学校水門
200m 3分
- ⑥ 櫻下開花亭
100m 2分
- ⑦ Aコープかしまだい店 元気くん市場
150m 2分

- ⑧ 内ノ浦契約講 100周年記念碑
1.9km 5分
- ⑨ 鶴田川越流堤
3.3km 7分
- ⑩ 吉田川サイフォン
2.3km 7分

- GOAL ⑩ 吉田川サイフォン



START

1 鹿島台駅

鹿島台駅がスタートです。大崎耕土案内板では、桂沢ため池のシナイモツゴの保護活動の動画を見ることができます。

■住所/大崎市鹿島台大字平渡字東銭神

2 鎌田記念ホール

鎌田記念ホールにある「鎌田三之助展示室」で、その偉業を知るところからスタートします。わらじ村長こと鎌田三之助は、品井沼干拓の陣頭指揮をとり、鹿島台地域の基礎を築いた人物です。大崎耕土案内板で、品井沼遊水地の動画を見ることができます。



- 電話番号/0229-56-6311
- 開館時間/9:00~21:00 ■休館日/月曜日、年末年始
- 入館料/〈大人〉200円 〈高校生以下〉100円
20人以上は割引あり
- 住所/大崎市鹿島台木間塚字福芦335-1

3 鹿島台駅(出口)

駅に着いたら外観に注目しましょう。鎌田三之助が作った「明治潜穴」をデザインにされています。駅には、わらじ村長の歴史や鹿島台の資源等展示も行っています。



4 昭和通り(互市会場)

毎年4月と11月「互市」が開催され、たくさんの人で賑わいます。

5 鹿島台小学校水門

駅から北へ徒歩550m。小学校の校門は、かつて鳴瀬川に注いでいた小川に据え付けられた水門です。昔は吉田川、鶴田川は品井沼に注ぎ、そこから鳴瀬川に流れていましたが、大雨や洪水になると鳴瀬川が増水して品井沼に逆流し、大変な水害を起こしていました。この逆流を防ぐために取り付けられた水門です。



■住所/大崎市鹿島台平渡字上戸1

6 櫻下開花亭

大崎市こだわり農産物提供店。シナイモツゴ郷の米を使用しています。

- 電話番号/0229-56-2140
- 営業時間/11:00~21:00 ■定休日/月曜日
- 住所/大崎市鹿島台平渡字佐野前8-1

7 Aコープかしまだい店 元気くん市場

店内の一角に地場野菜や花、農産加工品が並びます。鹿島台特産のデリシャストマト(3~5月)やトマトジュースも。

- 電話番号/0229-56-5327
- 営業時間/10:00~20:00 ■定休日/元日
- 住所/大崎市鹿島台平渡字西銭神20-1

8 内ノ浦契約講 100周年記念碑

内ノ浦総合生活センターの庭に契約講の記念碑があります。契約講は、農業農村の営みを支える社会組織として、強固な相互扶助関係を契約・規約にした地縁組織です。

農耕作業、屋根の葺き替え、婚姻、葬式などにおける生活互助の役割を担い、農業用水の管理などを行ってきた背景が読み取れます。

■住所/大崎市鹿島台広長字内ノ浦

9 鶴田川越流堤

越流堤は堤防の一部を低くした堤防で、増水の際に堤防の決壊を防ぐため、そこから水を流し込み、浸水被害を軽減するためのものです。水が越えても壊れないよう、頑丈な構造になっています。



■住所/大崎市鹿島台大迫字下志田

10 吉田川サイフォン

品井沼の水害被害軽減と干拓を目的に吉田川と鶴田川の流れを分離し、サイフォン式と呼ばれる方法で鶴田川を吉田川の下に落らせて、高城川につないでいます。



■住所/宮城県松島町幡谷桜行

More Pick UP!!

たがいち 互市



昭和通りでは、毎年4月と11月に約200の出店がある「互市」が開催されます。鎌田三之助が地域の農産物や加工品を販売して村民の福利を図ろうとはじめた市で、多彩な出店規模は東北最大級です。

デリシャストマトファームカフェ



「幻の品種」とも呼ばれる「玉光デリシャス」。鹿島台の特産品デリシャストマトをふんだんに使用した料理が味わえます。

- 電話/0229-56-3578
- 営業時間/10:30~15:00
- 定休日/2-8月無休9-1月第2水曜日
- 住所/大崎市鹿島台木間塚字古館1